

## 行政視察等報告

(会派 公明党)

### <視察目的>

- ・石川県金沢市 環境開発株式会社 新保処理工場  
民設民営による産業廃棄物処理施設及び燃焼炉視察
- ・石川県白山市 株式会社アクトリー本社  
産業廃棄物燃焼炉及び処分施設の製造、運用に関する調査
- ・東京都千代田区 参議院議員  
「新たな過疎対策に向けた動きについて」総務省担当による研修

### <視察概要一覧>

視察月日	視察先	視察施設	視察内容
令和元年 10月8日 (火)	石川県金沢市	環境開発株式会社 新保処理工場	民設民営による産業廃棄物処理施設及び燃焼炉視察
令和元年 10月9日 (水)	石川県白山市	株式会社 アクトリー 本社	産業廃棄物燃焼炉及び処分施設の製造、運用に関する調査
令和元年 10月10日 (木)	東京都千代田区	参議院議員会館会議室	「新たな過疎対策に向けた動きについて」総務省担当による研修

### <視察概要報告>

#### 1. 石川県金沢市 環境開発株式会社 新保処理工場

- 対応者：新保処理工場 リサイクル工場 工場長  
株式会社アクトリー 取締役  
〃 営業グループ 室長

- 説明概要：民設民営による産業廃棄物処理施設及び焼却炉について説明を受ける。

## <考察>

社是に廃棄物の適正処理を通じて社会に貢献する。そして、「より良い環境を次世代に！」を使命とし、存在を期待される企業であり続けるとの企業理念に感銘を受けました。

民設民営で行われているからこそその意識の違いを感じました。地域における環境活動への積極参加、環境教育として時代を担う子どもたち、学生たちに向けての工場見学会を継続的に行っておられるなど、社会貢献することに大変力を入れておられることは地域の安心にもつながると思います。

工場内を見学しましたが、においもなくきちんと整理された環境で仕事をされていました。私たちの日々の暮らしの中で、ゴミ処理は欠かせないものですが、環境に配慮した焼却方法で管理されたごみ処理は今後の生活に大きく影響していくことと思います。



## 2、石川県白山市 株式会社アクトリー

●対応者：株式会社アクトリー 取締役

〃 営業グループ 室長

●説明概要：産業廃棄物を処理する焼却プラントの製造で国内ナンバーワンを誇る高レベルの処理施設の開発・製造・運用について説明を受ける



## <考察>

今や世界人口が 72 億人を超え、2060 年代には 100 億人を突破するといわれます。アクトリーは、驚異的な人口爆発で、水や食料をはじめさまざまな資源不足が予想され、エネルギー問題の解決は地球人全員に課せられた重大な課題と位置づけ、廃棄物による環境汚染から地球を守ってきた。そして、これからは廃棄物に新たな方面から光を当て、誰よりも早く、誰よりも果敢にこの命題へ立ち向かっていくとの話を伺い、あまりのスケールの大きさに驚くと同時に、日本にこのような企業があることに感銘を受けました。

会社創立以来一貫して環境問題を真正面から捉え、完成度の高い廃棄物プラントの開発と製造一筋に打ち込まれ、現在では産業廃棄物処理プラントの分野でトップシェアを誇るまでになりました。



現在安来市は、ダイオキシン問題で焼却炉が使用できなくなってから、ごみ処理を市外の業者に業務委託をしています。いつまでこの体制で行くのか。誰もこのままでいいと思っていないはずで、環境問題を考えたうえでの焼却炉がこのようなことをもっと知るべきだし、ごみ処理場は安来市内に持つべきであると今回アクトリーに伺い改めて思いました。

ぜひとも、安来市の担当者にも話を聞いてほしいと思いました。そして、決して今の安来の体制がいいと思わないでさらなる検討をお願いしたいと思います。

### 3、東京都千代田区 参議院議員会館

●対応部署：総務省地域力創造グループ過疎対策室（併任）地域振興室  
自治財政局財政調査課

●説明概要：「新たな過疎対策に向けた動きについて」説明を受ける

#### <考 察>

過疎地域自立促進特別措置法がずっと延長されてきましたが、いよいよ来年新たに制定されます。日本は急激に人口減少が進み、過疎対策は最重要の課題であると思います。

いままでも、過疎地域の振興、活性化、自立促進と様々な対策がなされてきたにもかかわらず、人口減少、過疎化の勢いは止まりません。世界はこれから人口が爆発的に増えていくと言われているのにそれとは真逆の日本が、今後どのようなようになっていくのか想像が付きません。

しかし、これからの生活の中で、夢と希望を持って生きていけるよう政府としてもあらゆる手立てを講じていただきたいと思ひますし、私たちも地方で何ができるのか模索しながら進んでいこうと思ひます。

